

8 本時の活動計画 (33/70) **課題⑤ 整理・分析**

(1) 本時の目標

G Tからの助言を基に「浮世絵らしい」という視点から下絵の改善点を話し合い、どのように下絵を改善するかを明らかにすることができる。

(2) 本時の展開

○児童の主な学習活動・学習内容 ・予想される児童の思いや考え	* 教師の指導・支援 ☆評価規準 (評価方法)【観点】
<p>○前時までを振り返り、本時のめあてを確認する。 [3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂井さんからもっと「浮世絵らしさ」が感じられる絵にした方がいいとアドバイスをもらったよ。 ・「浮世絵らしさ」についてまとめたよ。 ・浮世絵らしくなるように下絵を改善しよう。 	<p>* 前時までの活動を児童と振り返る。</p>
<p>(めあて例) 浮世絵らしい下絵になるように、改善点を話し合って決めよう。</p>	
<p>○「浮世絵らしさ」とはどういうものかを確認する。 [3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輪郭線の強調 ・大胆な構図(物の拡大、余白を活かすなど) ・鮮やかな色使い ・誇張表現(人、自然、物の形の単純化や強調) <p>○話し合いの仕方を確認する。 [5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浮世絵らしさを表現するための改善点を出し合う。 ・改善点を付せんに書いて、下絵に貼っていきう。 ・改善点を直接書き込みたい。 ・新しい紙に書き直していきたい。 	<p>* 前時までに浮世絵らしさとは、どんなものか、G Tの話や調べたことを基にまとめておく。</p> <p>* 実際の浮世絵を見せながら確認していく。</p> <p>* 児童と本時の流れを決めて板書する。</p> <p>* グループごとに話し合いの仕方を選択できるように、複数の話し合い方を全体で共有する。</p>
<p>○グループごとに下絵の改善点を話し合いながら、下絵を直す。 [24]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物や人物の輪郭線を強調しよう。 ・物と物の境目ははっきりした方がいいから輪郭線を強調しよう。 ・絵の構図を考え直そう。 ・季節感を表すものを近くにして拡大しよう。 ・秋らしさが強調されるように前面に紅葉を描こう ・余白が活かされるように雪だるまを前面に半分だけ描こう ・校舎の絵が細かいから、大まかに描こう。 ・木の葉の輪郭線は、複雑だから単純にしよう。 ・色は、もっとはっきりしたものがかいいかな。 ・校舎の色は、白ではなく違う色を使ってみよう。 ・秋の夕暮れが分かるように校舎を赤い色にしてみよう。 ・校舎が強調されるように黄色にしてみよう。 <p>○本時のまとめを行い、次時への見通しを立てる。 [5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善点をしっかり話し合うことができたね。 ・グループごとに浮世絵らしい下絵の工夫ができたね ・次は、決めたことを基に下絵を書き直したい。 	<p>* 実際の絵を見ながら話し合いができるよう、各グループに下絵、付箋、下絵のコピー、白紙の画用紙を準備する。</p> <p>* 「浮世絵らしさ」と関連させて説明しながら改善点を話し合えるよう声を掛ける。</p> <p>* 意見が分かれる改善点については、両方の意見を貼って後で話し合うよう声を掛ける。</p> <p>* 他のグループの話し合いを見て、自分たちの改善点を比較し、取り入れられるものがあれば検討するよう声を掛ける。</p> <p>☆下絵をよりよいものにするために「浮世絵らしさ」という視点に沿って、改善点を話し合っている。(観察・ノート分析)【①C、②C】</p>
<p>○本時の振り返りを書く。 [5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「浮世絵らしさ」についてグループで話し合い、たくさんの工夫を話し合うことができた。 ・話し合う観点を決めて工夫をしっかり話し合うことができた。 ・次は、話し合った工夫をもとに下絵を描き直していきたい。 	<p>* 書くのが難しい子には、本時を通して気付いたことや学んだこと、次時に向けての自分の考えなどを書くように声を掛ける。</p>